

10/2 グループディスカッション テーマと議論内容

・A テーマ

「アウトバウンド本格化に向けた取り組みと旅行会社・旅行業界の付加価値向上を考える」

訪日旅行市場が活況を呈する一方で、日本人の海外旅行はコロナ禍前の水準には戻っていません。円安、海外の物価高、航空運賃の上昇など、市場環境は大きく変化しています。さらに、航空券やホテルの予約、現地情報の収集など、多くのことがインターネットや AI で完結する時代になりました。

こうした環境の変化のなかで、私たちは「海外旅行者をどのように増やすのか」という視点だけではなく、「旅行会社はどのような価値を提供すべきなのか」という本質的な問いに向き合う必要があります。

1 年に一度、テーマに沿って話し合いができる「懇話会」という名にふさわしいセッションに積極的にご参加ください。このグループでは、旅行会社の存在意義や旅行業界の新たな付加価値について、皆さまとともに考えていきたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

・B テーマ

「AI 活用で旅行会社が変革できる未来を考える」

いまや、生成 AI は旅行の検索や旅程作成、問い合わせ対応、翻訳など、私たちの仕事にも急速に入り始めています。また、旅行者側も AI を活用するケースが著しく増えてきています。では、何を AI に任せ、何を人に残すのか。AI が当たり前になった時代にも、お客様が旅行会社を選ぶ理由は何でしょうか。AI を脅威と捉えず、成長を加速させるパートナーとして、どのように対峙し、活用できるでしょうか。5 年後、10 年後の旅行業界で我々に求められる役割とは何でしょうか？今回は、AI の成功事例を発表する場ではありません。まだ十分に組み立てていない、やってみただけで実際には成果につながっていない。そんな経験や疑問も含めて、経営者同士で“未来に向けて”意見を交換しあえる機会にしたいと思っています。AI に詳しくなくても大丈夫です！皆さんの経験、叡知、そして変革のための問題意識こそがこの議論の要です。AI との未来を、共に考え、対話する場に、是非、ご参加ください。

・C テーマ

「事業承継問題のボトルネックや課題解決を考える」

事業承継は多くの業界の共通の課題ですが、とりわけ、旅行・観光業界においては、中小規模の会社が多い業界でもあり、非常に差し迫った課題になっています。後継者や人材の不足より、継承準備が進まないケース。経営者の高齢化が進む一方、引退の時期を見極めることが難しくなっているケース。また、業績悪化や資金繰りへの不安から、継承への意欲が低下するなど、各社毎に背景や事情は異なるでしょう。ここでは「懇話会の経営者同士」として、直面する問題や悩みを相談しあえるディスカッションを目指してみたいと思います。M&A や外部人材の招聘に対して、心理的な抵抗感を持つ経営者も少なくないでしょう。独自のノウハウやお客様基盤をどのようにして後継者にうまく引き継ぐことができるのか？ 将来的な課題として捉えている方も含めて、本テーマにご関心がある方のご参加をお待ちしております。意見・情報交換を通じて、懇話会内でのネットワークを更に有意義に活用しませんか？(409)

・D テーマ

「次世代リーダーの育成について考える」

旅行業界は今、人材不足、デジタル化への対応、地政学リスクや自然災害など、不確実性の高い経営環境に直面しています。一方で、観光需要の回復や地域創生への期待の高まりなど、大きな成長機会も広がっています。こうした時代に求められるのは、変化に適応するだけでなく、新たな価値を創造し、組織を次のステージへ導く次世代リーダーの存在です。

しかし、私たちは未来を担う人材を十分に育成できているでしょうか。そのための環境や仕組みを整備できているでしょうか。今回のディスカッションでは、「次世代リーダーの育成」をテーマに、育成に必要な要素や各社が抱える課題について参加者の皆様とともに考えます。各社の経験や知見、さらには悩みや問題意識を共有しながら、旅行業界の未来を支える人材育成のあり方について議論を深め、自社における人材育成の実践につながる示唆を得る機会としたいと考えております。

「自社だけでは解決の糸口が見えない」「他社の取り組みや本音を知りたい」とお考えの皆様は、ぜひご参加ください！ 率直な意見交換を通じて、明日からの実践につながるヒントをともに探りましょう。(474)